

# 平成30年度 第7回赤磐市教育委員会定例会議事録

- 1 開会日時 平成30年10月22日(月) 午後3時00分
- 2 閉会時間 午後3時48分
- 3 会議場所 赤磐市立中央公民館 2階 第2会議室
- 4 出席委員 教 育 長 内 田 恵 子  
教育長職務代理者 大 崎 陽 二  
委 員 日 名 智 子  
委 員 山 本 賢 昌  
委 員 平 松 由 香
- 5 説明者 教 育 次 長 藤 井 和 彦  
教育総務課長 安 本 典 生  
学校教育課長 松 井 啓 子  
社会教育課兼  
スポーツ振興課長 土 井 道 夫  
中央公民館長 杉 原 泉  
中央図書館長 矢 部 寿  
中央学校給食  
センター所長 久 山 勝 美  
教育総務課  
副 参 事 竹 下 充
- 6 書 記

## 議 事

### 1 教育長等の報告

公 開 教育長の報告について

公 開 11月の教育委員会行事予定について

公 開 平成30年度1学期不登校実態調査結果について

公 開 平成30年度全国学力・学習状況調査結果の赤磐市ホームページへの掲載  
について

### 2 その他

公 開 青少年健全育成ブロック会議について

公 開 次回定例会開催日について

※非公開の議事については、議事録は公開されません。

○内田教育長 ただいま定刻の午後3時となりました。出席委員が定足数に達しておりますので、会議は成立しています。

これより平成30年度第7回赤磐市教育委員会定例会を開会します。

本会の議事録に署名する委員として、大崎委員を指名します。

本会の議事録作成の職員として、教育総務課竹下副参事を指名します。

前々回、平成30年8月23日開催の第5回教育委員会定例会の議事録につきましてお目通しをいただき、ご異議等がなければご承認をいただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○内田教育長 それでは、第5回教育委員会定例会の議事録につきましてはご承認をいただいたということで取り扱いをしてください。

続きまして、議事に移りますが、本日の会議に付議された案件は、(1)教育長等の報告、(2)その他についてです。

それでは、(1)教育長等の報告に移ります。

初めに、教育長の報告について報告します。

1枚お開きください。

何点かピックアップをさせていただきます。

9月26日、IPU・環太平洋大学において犯罪被害者遺族講演会がありました。「心と命の授業、加害者にも被害者にもならないで」ということで、京都府亀岡市で起きた無免許運転により登校中の列に車が突っ込み、小学校2年生の女の子、そして付き添いのお母さんとその母体にいた赤ちゃんが亡くなったという事故がありましたけれども、その小学校2年生の父親である小谷氏のお話がありました。

この会には、成長すれば同学年になる高陽中学校の2年生、つまり中学校2年生の生徒も参加しました。お話をお聞かせいただきました。その後、交通安全啓発活動の出発式に行きましたが、山陽インター前の交差点、出発式の後、このインター前の交差点へ移動ということになりました。

今も変わらない心の傷、悔いというものが残っているというお話を切々と語られました。本当に加害者にも被害者にもならないように努めていきたいなと改めて思いました。

それから、10月2日、延期になりました小学校の運動会、それから10月7日には1日延期になりました幼稚園の運動会では大変お世話になりました。

続いて、10月5日、6日、磐梨感謝祭というのが磐梨中学校で行われました。5日は弁論大会と合唱コンクール、6日は感謝祭ということで出店、PTAの方々、それから地域の方々、生徒による出店、それから体育館では吹奏楽とかいろいろな劇、発表等の場がありました。

大変多くの地域の方々が参加して大盛況であったと思います。近くのセブン・イレブンとかAコープもこの感謝祭に応援するという形で割引、コンビニは唐揚げが安くなり、Aコープは牛肉が4割引きというようにお聞きしております。そういうようにしてまで感謝祭に協力してくださっています。

それから、10月7日、コスモスまつり、案山子まつりが吉井の河川敷でありました。今年の特徴は、山口県で2歳の男の子、行方不明になった男の子を救出した尾島さんの案山子が数体ありました。ヘルメットにオレンジ色の明るい服を着た案山子がありました。もう一つ、更生ペンギンさんも参加していました。ブルーとピンクのかわいいペンギンが参加していました。このペンギンは、2体のペンギンは今赤坂ひまわりこども園に移動し、11月3日でしたかね、あかいわ祭りは。そこにもお目見えするというので、またかわいいペンギンを見てやってください。

それから、10月13日土曜日、文化祭・芸術鑑賞の集いが中央公民館で行われました。今回は阿波踊りを見るという会で、中央公民館の大ホールがいっぱいになるという大盛況でした。踊りを見るだけでなく、踊り方の講習をしてくださったり、踊るあほうに見るあほうっていうあの踊りだけでなく、阿波踊りにも静かな踊り方もある。ですから、いろいろな人たちと交わりながら踊るのもありといういろんな踊り方を見せていただいて、飽きなく時間まで楽しめたかなというように思います。関係者の方は5月から準備に取りかかっているんだというお話もお聞きしました。

10月19日、先週の金曜日ですけれども、山陽東小学校の創立40周年記念行事がありました。この記念事業は、前半が記念式典、後半が児童による感謝の会という2部構成です。この記念事業では、4つ行っています。校旗の新調、それから図書の贈呈、これはPTAの皆さんによるものだそうです。それから、航空写真、こういうようなファイルを撮って皆さんにお配りしたということと、40周年記念動画ということで、校舎の建ち始めのころからできるまでのあたりを段階的にしたのと、それから歴代校長先生4人ぐらいのビデオメッセージ。それから、桜中の吹奏楽部がビデオですけれども東小の校歌を演奏したのを録画していて、それに合わせて東小の児童が校歌を歌ったという一場面もありま

す。もう40年たったんだなというように思いました。

以上、簡単に報告させていただきました。

質疑、ご意見はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○内田教育長 質疑なしと認めます。

次に、11月の教育委員会行事予定についての報告を求めます。

○安本課長 教育長。

○内田教育長 教育総務課長。

○安本課長 教育総務課安本です。それでは、資料の2ページ、3ページをお願いいたします。

平成30年11月の教育委員会行事予定につきまして、各所属から報告を申し上げます。

まず、教育総務課から、2ページの一番左の教育委員会行事についてご説明をさせていただきます。

11月3日土曜日、あかいわ祭り、そして6、7日、B&G海洋センターの全国教育長会議へ教育長の出席でございます。

それから、ちょっと記載漏れで申しわけありません。平成30年度の岡山市町村教育委員会研修会につきまして、11月6日14時からということで委員の皆様、出席いただきますので、よろしくお願いいたします。

それから、9日金曜日、都市教育長協議会、10時から、そして11日日曜日、AMD A赤磐市防災国際フォーラム、13時から、そして13日の火曜日、総務文教常任委員会、10時から、また14日水曜日、教育委員会所属長会、10時から、それぞれ教育長の出席でございます。

15日木曜日、教育委員会協議会を14時から、教育委員会の定例会を15時から予定しております。教育長、委員の皆様出席でございます。よろしくお願いいたします。

18日日曜日、是里ワインフェストが10時から、そして25日日曜日、赤磐市防災訓練が8時半から、それぞれ教育長の出席でございます。

27日火曜日、29日木曜日、30日金曜日、議会の本会議が10時から、教育長の出席でございます。

教育総務課の関係は以上でございます。

○内田教育長 学校教育課長。

○松井課長 では、続きまして学校教育課です。

11月もまず学校訪問等がたくさん入っております。2日、山陽東小学校の初任研の訪問、それから6日に山陽西幼稚園の要請訪問、桜が丘小学校の初任研の訪問、それから7日が磐梨中学校の要請訪問及び初任研の訪問、それから少し飛びまして21日が高陽中の初任研の訪問、28日が城南小学校の初任研の訪問、それから29日が磐梨小学校の要請訪問ということで、初任者もたくさんいますので初任研の訪問等もございますが、そういう形で学校訪問のほうをしているところです。

それから、2日の金曜日に戻りまして、赤磐・加賀支部の弁論大会が高陽中で行われます。14時からと書いてありますが、これは午前中に変更になったというふうにお聞きをしております。申しわけありませんが、修正をお願いいたします。

それから、教職員の評価制度に基づいて校長の中間面談を行っていきます。5日の月曜日が小学校、1日、それから14日水曜日が中学校で半日ということで予定をしております。

それから、中学校のほうではチャレンジワークが始まります。もう桜が丘中学校については9月に終わりましたけれども、それ以外の4校がこの時期になります。11月8日から4日間、磐梨中学校、それから13日から赤坂中学校が3日間、高陽中、吉井中学校は4日間ということで実施をしていく予定です。

それから、11月9日に教頭会を行う予定になっています。年に4回実施をするんですけども、そのうちの1回で、今回は1年目、2年目の教頭のみを対象にしながら基本的な事務手続等のことについて丁寧に話をしていく予定になっております。

それから、12日の月曜日が第2回の教育支援委員会ということです。こちらにつきましては、来年度の特別支援学級への入級についての審査ということで、それまでに各校園を回りまして、該当の幼児、児童、生徒を見て委員さんのほうで判定案を出していただいているのですが、それについての協議を行っていくことになっております。

それから、15日木曜日、臨時校長会です。こちらについては、県のほうの人事異動の基準等が示されましたので、人事に関する校長会ということでございます。

それから、少し飛びますが、27日火曜日、県の小学校の書写研究発表会ということで山陽東小学校が研修指定を受けておりまして、そちらの会がでございます。

それから、29日の木曜日、理科ステップアップ研修講座ということで、これは県のほ

うの実施のものなんですけれども、毎年赤磐市のほうからは若手の教員中心にして手を挙げて理科の授業研究ということで、県内のほうに周知をして見ていただくような機会を持っております。

それから、30日からになりますが、食育とそれから基本的な生活習慣の作品展を中央公民館のほうで12月2日までということで、そのロビーのところになりますけれども、作品をまた展示させていただきますので、よろしければ是非ごらんになっていただけたらと思っております。

学校教育課からは以上です。

○内田教育長 社会教育課長。

○土井課長 それでは、社会教育課、スポーツ振興課あわせて説明させていただきます。

まず、社会教育課のほうでございますけれど、11月15日の木曜日に中国・四国地区社会教育研究大会ということで高知であります。社会教育委員さんに行っていただくようにしております。

あと、16日が詩のピクニックで熊山公民館、あと17日の土曜日に歴史ウォーキングということで山陽国分寺、両宮山の辺をウォーキングする予定でございます。

あと、11月20日、永瀬清子賞の選考会を熊山で行います。

11月23日の金曜日に第2回青少年健全育成ブロック会議、後ほどまたご説明させていただきますけれど、そちらが中央公民館でございます。

あと、スポーツ振興課のほうでございますけれど、11月4日に岡山県スポーツ推進委員協議会備前支部研修会が山陽ふれあい公園でございます。

あと、11月10日に第14回の赤磐市小学生ドッジボール大会を山陽ふれあい公園で行います。

あと、11月18日、これが毎年晴れの国の駅伝の選考会だけしてございましたけど、やっぱり人数が足りないということで、もっと集客をしようということで、らんRUNあかいわミニマラソン大会を兼ねてします。場所につきましては、吉井の吉井川河川公園で行います。

あと、11月19日に第11回市民グラウンド・ゴルフ大会を中島のグラウンド・ゴルフ場で開催いたします。

以上、社会教育、スポーツ振興から説明させていただきました。

○内田教育長 では、中央公民館長。

○杉原館長 はい、中央公民館杉原です。中央公民館の11月の行事予定について説明させていただきます。

まず、11月1日、西山公民館での11月思い出作り教室ですが、幼児、小学生を中心に子どもの居場所づくりを目的に開催するものです。挨拶、片づけ、靴の整理・整頓など遊びの中でマナーも学びつつ、違う年齢の児童との交流を深める講座を開催いたします。

3日土曜日の無料観望会、それから11日日曜日の天文教室は、いずれも吉井公民館主催で竜天天文台で開催するもので、火星や土星、天の川や天王星、海王星を見る講座です。11日ですが、済いません、天文教室が2つダブって記載されております。1つ消去のほうをしていただけたらと思います。申しわけありません。

それから、10日、11日は中央公民館、熊山公民館まつりを実施する予定です。

それから、公民館グループの体験講座として山陽公民館では13日に着付け体験、それから中央公民館では23日に詩吟の体験講座、24日には山陽民謡教室の体験講座を行う予定です。そのほか、少し戻りますが、19日には山陽公民館で全国火災予防週間にちなんだ防火講座を実施する予定です。

以上です。

○内田教育長 中央図書館長。

○矢部館長 はい、中央図書館矢部です。図書館の行事について説明いたします。

まず、定例の行事ですが、各館のおはなしかいがあります。

それから、17日にきらり☆しあた一ですが、11月は奇数月ということで子ども版の内容です。

それから、27日にブックスタート、これは山陽保健センターでの乳児健診に合わせて実施します。

それから、定例以外の行事ですが、出張しての読み聞かせということで6日に山陽小、9日に山陽北幼稚園、16日にあすなろ保育園で実施します。

それから、15日に歴史講座を開催しますが、今回は吉井図書館で開催します。

それから、24日が映画上映会ということで吉井で開催します。内容は、裸の大將放浪記です。

それから、28日に知っトク講座で、内容は「寸劇で学ぼう、悪質商法」ということで、暮らし安全課のほうに講師を依頼しております。



それから、最後に閉館ですが、通常どおり毎月月曜日と最終の金曜日、11月は30日ということになります、それが閉館日となります。

以上です。

○内田教育長 学校給食センター長。

○久山所長 はい、給食センター久山です。それでは、給食センターの11月の行事予定を説明いたします。

11月5日月曜日、栄養士会ということで、12月の献立の内容や12月2日に予定しております食育・基本的生活習慣の作品展について打ち合わせを行います。

それから、11月12日月曜日から16日金曜日までが地産地消週間ということで、赤磐市の特に野菜を中心とした献立となっております。それから、新規の品目として黒豆の枝豆を使用する予定としております。

給食センターは以上です。

○内田教育長 ただいまの報告に対し、質疑、ご意見はありませんか。

よろしいですか。

地産地消週間の、これ、10月16日は11月ですよ。

○久山所長 濟いません。申しわけございません。11月12日から11月16日です。失礼いたしました。

○内田教育長 訂正しておいてください。よろしくお願いします。

では、次に平成30年度1学期不登校実態調査結果についての報告を求めます。

○松井課長 教育長。

○内田教育長 学校教育課長。

○松井課長 学校教育課松井です。それでは、4ページをお開きください。

平成30年度の1学期の不登校の実態調査の結果が出ましたので、ご報告をさせていただきます。

ここに出させていたいただいているのは、中学校、小学校それぞれですが、学年別の1学期10日以上の不登校での欠席者数ということでございます。出現率は、不登校の児童・生徒数の全体児童・生徒数に対する割合ということです。それから、継続というのは昨年度末の調査で10日以上の不登校で上がったもので継続しているものの数を示しております。ちょっと順番が、数とパーセントが間、間に入っていたりして見づらいのですが、ごらんください。

まず、上段のほうが中学校になっております。一番上が今年度の1学期のもので、下へ行くに従って平成24年度までということで各年度のものの数字が入っております。今年度につきましては、昨年度からいうと6人新たな、継続のものが18人ということですので、新たに6人の不登校が出ているということになります。

パーセンテージとしては、昨年度よりは出現率は少し下がっているような状況で、昨年もその前よりは下がってきているような状況から考えますと、少し取り組みの成果が出つつあるのかなというふうに見てとることができるかと思えます。

また、1年生の出現率のところを丸をつけさせていただいたんですが、これまで0.28%という非常に少ない出現率になっておりまして、どうしても今まで中1ギャップとかいって言いながら不登校がここでぐっと増えるところだったんですけども、本年度それが随分減っているということで、いいスタートが中学生については切れているのではないかなと思えます。

ただ、その下のところから矢印で右上がりの矢印があるんですけども、昨年の1年生がこの時期4だったものが、2年生になると11になっているということで、経年で見ると1年生から2年生に上がる時にかなりやはり数が増えているということで、最初は緊張感を持って頑張っていたんですけども、これから学校行事であるとか部活動であるとかいろんなことでなかなかうまくリズムがつかめなくなって長期欠席、不登校になっていきがちになるというような状況もありますので、そのあたりについては学校のほうにも少し話をしてきているところでございます。

小学校のほうも見ていただいたらわかるんですけども、中学校ほど数が多くなくて、ほぼゼロというのが並んでおりますが、新規につきましては継続のものが3人で4人になっておりますので、ここが新規になります。新規は小学校3年生ということになります。昨年度から経年で見ただけだと、かなりやはりパーセントも下がってきているというのがわかっていただけるかなというふうに思っています。0.49だったものが0.17ということで、こちらのほうも登校支援員等がかなり丁寧にかかわりを持ちながら進めているということでございます。この数字に安心せずに、本当に地道なことを丁寧に取り組んでいくことが大切かなというふうに考えております。

調査結果については、ご報告は以上です。

○内田教育長 ただいまの報告に対し、質疑、ご意見はありませんか。

よろしいですか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○内田教育長 質疑なしと認めます。

では、次に平成30年度全国学力・学習状況調査結果の赤磐市ホームページへの掲載についての報告を求めます。

○松井課長 教育長。

○内田教育長 学校教育課長。

○松井課長 はい、学校教育課松井です。それでは、資料のほうは5ページから11ページまでということはかなり分量が多くなっておりませんが、少し順に説明をさせていただけたらと思います。

全国学力・学習状況調査については、4月17日に行われまして、7月の下旬に結果の通知のほうがございました。それをもとに結果についてまとめたものをホームページに掲載していくということで今日は委員の皆様にご報告をさせていただこうと思っております。

それぞれの学校でももちろん保護者への通知等は指示をしております、例えば学校通信でありますとかホームページでありますとか、そういうところでしっかりと公開をしているような状況ではあります。

それでは、6ページ、7ページ、こちらが中学校3年生の学力調査の結果でございます。済みません、資料が足りないんですね。申しわけありません。後でまたお持ちします。小学校の学力調査の結果が、済みません、出せていなかったのも申しわけありません。また後でお持ちさせていただこうと思っております。申しわけありませんでした。

ちょっとグラフになっているので、非常にわかりづらいかと思いますが、以前にも少しこのグラフについてはご説明をさせていただいております、割と上位層の部分の数が少な目で、真ん中よりも少し下のあたりが少し膨らんでいるような状況というのがそれぞれの教科で見とれるということでお示しをさせていただいたかと思っておりますので、もう一度ご確認いただけたらと思います。

7ページの右下のところに、このようなものを書かせていただきました。同一集団の経年変化についてということで、現在の中学校3年生の変化ということで、27年度の小学校6年生が今年度中学校3年生になっていて、どのくらい伸びているかといったようなものなのですが、すべての教科で右肩上がりになっているということでもあります。

それぞれの学校でいろいろな取り組みをしてもらっていますので、それぞれが成果としてあらわれているんだと思いますが、小学校、中学校各校の取り組みだけではなくて、校

長会のほうが主体となりまして自己肯定感を高める取り組みというのを今進めていますので、そういったものも相まって結果としてあらわれてきているのではないかなというふう  
に考えて、こちらに載せさせていただいております。

それから、8ページのほうが学力調査結果の分析ということで書かせていただきました。これは具体的なこととなりますので、ちょっとこの説明では割愛をさせていただくとは思いますが、比較的基礎・基本の部分については定着はしてきたのですけれども、やはり応用力とか活用力を問われるような問題というのはなかなか苦手な児童・生徒が多いということでもあります。

また、やはり書くこととか分量の多いものを読むとか、そういったところについてはなかなか難しさがあるということで、実は来年度から全国の学力調査の問題が、今は基礎というのと活用というのと分けておりましたけれども、今度はそれを合わせたような形の学力調査になるということで、この間実はデモのものが示されたのですけれども、かなり問題自体はそんなに難しいものではないですけれども、その問題が、あ、こういうことなんだというのを読み解くのが非常に難しいということで、各学校でもこれから先生方がそのデモ問題を解いてみたりすることを通して、どういう力をつけていけないといけないのかというのを各学校でまた取り組みをしていただくというふうなところでございます。

今後の取り組みの方向性というので具体的にちょっとそのあたりまでは書けていないのですけれども、やはりそういうところを意識したような取り組みをしていく必要があるということを書いております。

それから、9ページ、10ページが学習状況の結果ということでございます。昨年度載せていたものとは少し項目が変わっています。質問の項目も全国のほうの質問が変わりましたので、同じものが載せられなくて、今回は自己肯定感に関することと学習習慣の改善に関することの2つに絞って載せさせていただいております。

そちらの分析ということで11ページのほうに示させていただいておりますが、やはり大きな課題としては学習習慣、特に中学校での家庭学習の時間の改善というところが大きな課題だというふうに捉えております。小学校では1時間以上できている児童も、中学校に入るとその数が、割合が減ってしまうということで、小学校のときにできていたことが中学校ではできなくなると。そこらあたりも大きな課題かなというふうに思っています。

先ほど少し見ていただいたように、そういう実態のある中で7ページのように小6から中3に数字的には伸ばしてきていますので、これは多分家庭学習の習慣がさらに身につけ

ばもっと伸びが見られるようになってくるのではないかとということで、こちらについてはしっかりと取り組みを進めていきたいというふうに感じているところです。

簡単ですが、以上です。

○内田教育長 ただいまの報告に対し、質疑、ご意見はありませんか。

大崎委員。

○大崎委員 ここ5年ぐらいで教科、小学校、中学校、県の平均レベル、または全国の平均レベル、またはそれを上回ったというものは何回かありましたっけ。

○松井課長 全国調査ですかね。

○大崎委員 全国の。

○松井課長 はい、あります。

○大崎委員 が、最近よかったのが小学校よりも中学校のほうがよかったんじゃないけども、今年はちょっと落ちたんですかね。

○松井課長 はい、そのとおりです。

○大崎委員 そうですね。なかなか全体ではいけないんじゃないけれども、さっき松井課長さんが言われたように今年の中学校3年生は全教科が小学校6年生のころに比べると上がっているよと。なかなか結果はええのが出んけれども、ここはすごいんだということですね。

○松井課長 はい。ありがとうございます。

○大崎委員 そういことですね。ほいで、小学校6年生から中3になって大体上がるというような傾向にはあるんでしょうか、赤磐市の子どもたちは。

○松井課長 はい。ありがとうございます。県の調査もありますので、間、間がずっとあるんですけども、どこでぐっと伸びているかというのがいろいろなんですけれども、基本的にはとり始めたところからいうと、同じ学年を追っていくとどの学年も伸びてはいます。なかなか全国まで追いついていない学年ももちろんあるんですけども、伸びは示しています。

○大崎委員 なかなか達成、全国平均なんかよりよくなるということはないんじゃないけれども、一年一年すごい近づいて上がっていますよということなんですね。

○松井課長 はい。全国にかなり近づいたりちょっと超えたりっていう年も中にはあるんですけども。それぞれ頑張っています。

○内田教育長 ほかにありませんか。

よろしいですか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○内田教育長 それでは、ほかにはないようですので、(2)のその他の案件に移ります。

青少年健全育成ブロック会議についての説明を求めます。

○土井課長 教育長。

○内田教育長 社会教育課長。

○土井課長 社会教育課の土井でございます。それでは、お手元の資料の一番最後の12ページをごらんください。

平成30年度第2回青少年健全育成ブロック会議の開催要項ということで、案ということでお示しさせていただきました。

例年、青少年健全育成ブロック会議につきましては、年に2回、7月と11月に開催させていただいております。今回も昨年同様もう2回目なんで、1カ所で合同の研修会をさせていただいたらと思っております。それにつきまして、11月23日の金曜日の祝日に中央公民館の大集会室で1時半からさせていただいたらなど。案内させていただくのが一応ブロック会議で出席していただいた方とホームページ等で紹介しましたそれ以外の方も来ていただければなということだと思っております。

内容につきましては、赤磐署の赤磐市における少年非行の概況は、今回はちょっとなしということで赤磐署と調整させていただいております。

講演につきましては、「子どもたちの未来と家庭・学校・地域の関わり」ということで、鳥取県図書館協会会長は、今なられとんですけど、山田晋様といわれまして、去年の鳥取県で行われました社会教育委員の研修のときにパネリストとして講演された方ございまして、プロフィールが中学校の校長先生を歴任されまして、あとは大山町の教育長も務められて、その後は海外シニアボランティア活動等にも参加して、21年7月から鳥取県図書館協会会長になられて、現在社会教育の関係での講演に全国を飛び回っている方ございまして、私も去年の鳥取の大会でパネリストでお話を聞きましたけど、非常にバイタリティーがあって、またお話のほうも魅了するような方でございます。

社会教育ということで、やはり学校だけじゃなくて地域の方が赤磐がしてるように子どもを育てていかにゃおえんということでご発表いうんですか、ご講演されとる方でございます。

ということで、また委員様におきましては、後日案内をさせていただきますけれど、是非とも参加のほうよろしく願いいたします。

以上、社会教育課からブロック会議についての概要を説明させていただきました。

○内田教育長 ただいまの説明に対し、質疑はありませんか。

質疑がないようなんですけれど、地域の方がともに社会をよくしていく活動が大切であるというお話をしていただくのに、ホームページでその他の方にも呼びかけるだけぐらいでいいんですか。チラシとかをつくるとか。

○土井課長 チラシもつくって一応各公民館とか主要なところには配布いうんですか、置かせていただいて、来ていただければということでさせていただこうとは考えております。

○内田教育長 例えば一般地域の方々大歓迎とかいう言葉でPRするとか。

○土井課長 はい。いうことでパンフレットを今つくりようります。非常にバイタリティーある方で、おもしろい方です。

○内田教育長 ありがとうございます。

では、次にその他の案件で何かありますか。

よろしいですか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○内田教育長 では、ほかにないようでしたら、次回定例会開催日を議題といたします。

ご意見をお願いします。

○安本課長 教育長。

○内田教育長 教育総務課長。

○安本課長 教育総務課安本です。それでは、資料の次第のところをごらんください。

(2) その他のところでございます。次回定例会の開催日でございますが、次回は平成30年11月15日木曜日午後3時からということでお願いしたいと思っております。

以上でございます。

○内田教育長 それでは、次回の定例会開催日を11月15日木曜日午後3時からに決定することにご異議はありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○内田教育長 異議なしと認めます。それでは、次回の教育委員会定例会は平成30年

1 1月15日木曜日午後3時からと決定いたします。

以上をもちまして本会に付議されたすべての案件が終了となりました。

これをもちまして平成30年度第7回赤磐市教育委員会定例会を閉会といたします。

お疲れさまでした。